

道具を使いこなすことこそヒトたる所以

SAKURA MOOK 61

工具読本

vol.8

自分だけのワークスタイルを構築したい
工具にまつわる装備考

身近なことは自分と道具で試みる

DIYの勧め

DIYの幅を拡大できる金属接合術、教えます

はじめての溶接



大特集

日常の道具選

毎日を支える身近な道具だからこそ良いものを。

厳選工具
SELECTION

ASAHI TOOLS /
ASTRO PRODUCTS /
KTC / KO-KEN /
LOBSTER /
VESSEL

いま巷で再認識される
等身大のサイズ感。

普段使いの 6.3sqを考える

何でも屋では終わらない
頼れる1本に注目。

オールインワン ドライバーの実力

生活に必要な
道具を使いこなす。

日用工具の 取扱説明書

つぶれたネジ山の
修正ツール



TSUBOSAN [ツボサン]
ネジ山修正工具

つぶれたネジ山を復元できる
修正工具。ミリネジ用とイン
チネジ用の2種をラインアッ
プし、1本につき8種類のピッ
チに対応。ピッチゲージとし
ても使用できる。SCW110、
SCW120/各3000円(税抜)
◎ツボサン ☎0823-79-5121

再研磨後の
修正〜バリ取り
作業に最適



TSUBOSAN [ツボサン]
ハンドラッパー (全21種)

ドリル、バイト、包丁、ハサミ等、焼入鋼の再研磨の刃先修正から、ガラスやセラミック、錆物等のバリ取りに活躍する修正ヤスリ。形状は平、半丸、三角、の3種があり、粒度が180番(≒180)〜1000番(≒1000)までの7種の研粒を用意。HIL0180〜SAL1000/各2300円(税抜) ◎ツボサン ☎0823-79-5121

03 角にアールをつけて仕上げる

切断面を平面に仕上げたあとは、より違和感のない「純正っぽさ」を演出するため四方の角に検定ヤスリ、組ヤスリを駆使してアールを付けておく。素人の大雑把な作業でも検定ヤスリは対象を傷つけにくいので、同工程でも有効だ。



04 残りの切断面も同様にこなす

後はこれまでの工程を他の切断面に施していけば完成。プロ向けの高精度な加工を目的とした検定ヤスリは、ヤスリ掛けに慣れていないホビークーザーが使っても「切削面を捉えやすい」「対象を傷つけにくい」ゆえ、綺麗に早く仕上がる。



FINISH 最後に研磨剤で仕上げて完成



そもそも平面の出た定盤やストレートエッジを用いなかったので完璧な平面とは程遠いが、それでも切断面は十分に綺麗な平面となり違和感のない仕上がりとなった。念のため最後に研磨剤で磨いたが、ヤスリの細目だけでも十分に綺麗なヘアラインを作ることはできるだろう。

金属パーツを切削して簡易的に平面を出してみる



今回の加工の最終目的は、バイクのサブフレーム部と一体となったタンデムステップの除去。とはいえここがマフラスターを兼ねているので、余分な部位は取り除きつつステーのボルト穴は残すことにする。

ここでは実際にツボサンが技能検定2級用ヤスリセットを使ってバイクの金属パーツを加工してみたい。実際の検定試験では平面性が確保された定盤や切削面の凹凸をマーキングする光明丹などを使って高精度に加工するが、今回はホビークーザー目線で検定ヤスリの使い勝手に着目している。

01 まずは不要な部分を切り取る

マフラスターとしての機能は残すため、サブフレームから伸びた2本のステーの内、1本のみを切り取る。タンデムステップ取り付け部のディテールも切除するが、あくまで趣味の範疇として行いたいので最低限の加工とする。



切除には時間短縮のため電動ノコを使用。当然切断面にはノコのアサリ跡が残っているのがガタガタ。平行も平面も全く出していない。

02 検定ヤスリで切断面を整える

無駄な部位を切除したら各部の切断面を検定ヤスリで整えていく。両端がテーパーとなる同ツールはヤスリ面に大きなアールができていたため、素人仕事でも目的の切削面を捉えやすく、削ってはいけない部分をうまくかわすことができる。



検定ヤスリで平面を出したらセットとなる組ヤスリを使って切断面をさらに整える。加工に必要なツールが一揃いになっているのは嬉しい。

P I C K - U P D I Y T O O L

金属パーツの仕上げに導入したいプロ御用達ツールセットに注目

撮影協力 / ツボサン ☎0823-79-5121 <http://tsubosan.co.jp/>

様々な職業における技能レベルを国として認定し、職人たちの技能と地位の向上を図る制度が技能検定。中でも日本の産業を支える機械部品の仕上げ、組み立て技術を測る「機械組立仕上げ」は、ヤスリを使って金属部品の平面性や平行性を高精度に整え、長年の使用に耐える摺動部を作るなどの非常に実践的な試験が課される。一見我々ホビークーザーとは次元の違う世界と思えるが、実はこの検定のためにツボサンがリリースする「技能検定2級用ヤスリセット」が、我々のDIYライフにも大いに役立つのだ。具体的にはやはり車やバイクのカスタムシーン。金属パーツを削って簡易的に平面を出し、純正状態のように違和感のない仕上げとするようなシチュエーションには、プロ仕様ならではのディテールが与えられたこのヤスリセットを使うことで初心者でも綺麗に仕上がるのだ。

素人・玄人を問わず美しく仕上がるヤスリ

TSUBOSAN

技能検定2級用ヤスリセット [SET-KT7]

マイクロレベルの加工制度が求められる精密部品加工技術の達成に向けて生み出したのが検定用ヤスリ。ヤスリ面の両端をテーパー形状とすることで切削対象への当たりが常に均一となり、高精度な平面出しなどの加工がやりやすくなるのだ。同セットは検定用ヤスリのほか、技能検定2級に対応した組ヤスリがセットされる。1万4500円(税抜)



ヤスリ先端の角が落としてあるため、切削対象を不注意に傷つけない。ホビークーザーにも嬉しいディテールだ。



構から見るとヤスリ面の中央部がわずかに厚く、両端に向けて細くなっていく業界初の両端テーパー形状を採用。切削対象のわずかな凸部も捉えることができる。

構から見るとヤスリ面の中央部がわずかに厚く、両端に向けて細くなっていく業界初の両端テーパー形状を採用。切削対象のわずかな凸部も捉えることができる。



【セット内容】検定ヤスリ 平 250mm 中目 / 検定ヤスリ 平 200mm 細目 / 組ヤスリ 5本組 平 中目 / 組ヤスリ 5本組 平 細目 / 組ヤスリ 8本組 シンギ 中目 / 検定用 木柄 大 / 検定用 木柄 中 / ヤスリ収納箱